



お江戸松愛

2021年3月 第64号

松愛会 東京都支部
発行人 池田利美
編集人

パナソニック松愛会 東京都支部 支部報 <http://www.shoai.ne.jp/tokyo/>

2021年1月31日現在 支部会員数 757名

「ブログを始めて25年 いま『青春』真っただ中」 吉永 勇会員の活動をご紹介します

長崎・鹿児島で育った吉永さんは、松下を草津エアコン事業部で始めました。40歳をこえて、パソコン部門に転勤。コンピューターもわからないまま、パソコン用語は頭でなく指で覚えようと、仕事のかたわら、個人HP（ホームページ）スタート。

当時HPといえば個人サイトは珍しく、ブログサービスが出てきて、「朝に祈り夕べに感謝」を始めたとなつかしように語ります。

このブログを見て、HPをはじめた15年来的友人もいます。「自分の思いを世間の人に伝えたいなら、気軽に始めましょ

う。今はデザインひな形も多く、思うほど難しくありませんよ」日々のブログが「自慢史」でなく「お手製自分史」になるようです。こうして25年間発信を続けました。写真、交遊録、世相の辛口批評あり、おいしいものも紹介しています。人生の一コマ一コマです。



Please click on the images below, if you are interested in my ordinary life and have time to spare.



ブログ「朝に祈り夕べに感謝」表紙

一コマ目は地域活動記録。サラリーマンは「定時制地域住民」と揶揄されました。平日の深夜と休日しか家にいませんから。罪滅ぼしに、地元のHPづくりに協力し、空き家スペースの活用を一緒に考え、外国人に日本語を教えています。



日本語スピーチ大会より

二コマ目はJR青春切符で日本中を回りました。同窓会から声がかかれば九州に出かけます。そこで人と風景に出会いパチリ。

三つ目は青雲の志を、今も抱いていることです。若い頃から多読乱読、多聞多見。ベトナム留学生に教えると、ベトナム語を学び、交流します。3年前からは放送大学に入学、情報コースで勉強中。50歳の年齢差もなんのその、若い人のWEB飲み会に押しかけてます。大学には10年在学できるので、寿命が先か、卒業が先か？と笑います。

そんな吉永さんに「年寄りの冷や水、手を出しすぎて何も身につけていない」と奥様は手厳しいとのこと。

けれど、風の吹くまま、気の向くまま、ITを友に、いろいろな世界に飛び込み、周りに拍手・応援して、人生を楽しみたいとまとめてくれました。

レポーター 佐藤文昭

各種行事のご案内

◆第150回 みちくさ会（あるこう会）【首都圏支部と共催】

実施日：4月3日（土）10時30分集合
集合：地下鉄有楽町線・豊洲駅 ららぽーと方面改札口
コース：「豊洲エリア巡り」

ドック→豊洲ぐるり公園「お花見・昼食」→豊洲市場見学→東電堀公園散策→豊洲駅

※マスク着用でご参加ください。

※事前申し込みは不要です。会員・ご家族ならどなたでも参加できます。直接集合場所にお集まりください。

※新型コロナウイルスの感染状況により、急な中止やコース変更もあり得ますので、HP等で確認の上ご参加いただくようお願いいたします。

<https://www.shoai.ne.jp/tokyo/>

◆支部大会は6月5日（土）に開催いたします

今月の会報に全国大会議案書が同封されていますが、2021年度より、全国総会が全国大会に、支部総会が支部大会へと名称変更され、議案の審議方法等についても変更されることになりました。支部議案書につきましては、5月1日発行の会報に同封し、事前にご審議いただいた上で支部大会を開催いたします。

今年の支部大会は、6月5日（土）を予定しています。

会場、実施方法等については、5月のお江戸松愛にてご案内させていただきますが、パナソニックセンター東京（有明）が使用できないため、フクラシア浜松町（港区浜松町）での開催を予定しています。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、昨年同様、開催できなくなる可能性もありますので、よろしくお願い申し上げます。